

瞳のさがしもの



[瞳のさがしもの 下载链接1](#)

著者:入間人間

出版者:アスキー・メディアワークス

出版时间:2013-9-25

装帧:文庫

isbn:9784048919999

「あ？」

僕の乗っているバスが、交通事故に巻き込まれた。隕石が落ちてきたような、とても大きい音がした。それと同時に、僕の隣に偶然座っていた、とてもかわいい女の子と、激しくぶつかりあう。

事故に遭ったことを瞬時に理解できず、僕の頭の中は真っ白になっていた。唯一記憶しているのは、その衝撃によって、自分の『右目』を失ってしまったこと。そして、隣に座っていたかわいい女の子と、ファーストキスを交わしたこと――。

『片目』と『初恋』を描く『静電気の季節』ほか、『ひかりの消える朝』『みんなおかしい（ぼく含む）』、最新書きおろしエピソードを加えた短編集。

「電撃文庫MAGAZINE」に掲載した珠玉のエピソード群、『ひかりの消える朝』、『静電気の季節』、『みんなおかしい（ぼく含む）』を一挙収録。

さらに、最新書きおろし短編も。

「片想い」を描く短編集。

作者介绍:

作者：入間人間 IRUMA HITOMA

1986年生，2007年以《說謊的男孩與壞掉的女孩》一作出道，擅長描寫憤世嫉俗的青春群像，以獨特的風格馳名。

譯者：林冠汾

台中人。日本駒澤大學經營學科畢業，曾任職日商祕書、專業文件翻譯、補習班講師。目前為自由譯者，專事筆譯及口譯工作。譯作有《六百六十円的實情》、《愛上她的12種方法》、《狼與辛香料》（台灣角川）、《白馬山莊殺人事件》（皇冠）等。

目录:

[瞳のさがしもの_下载链接1](#)

标签

入間人間

轻小说

入间人间

紀伊カンナ

眼疾

日本文学

日本

庭

评论

入间人间的水平起伏比西尾还严重，这本就挺糟糕的，刚好同期在看乙一的短篇集，差距特别明显…围绕单恋的话题展开，除了最后一篇是猫咪视角，前三篇看得眼睛疼，入间人间在病态描绘方面简直跟眼睛有仇，满满的中二感，连猫咪那篇都是满溢的意淫（这思维跟用语根本不是猫而是变态大叔了吧）…

又回到了怪诞风格，几个眼睛残疾的少男少女的恋爱故事。心理描写挺好的，入间对于眼睛真的有别于常人的执着。后记里果然又提到了他父母，妥妥的父母控

[瞳のさがしもの 下载链接1](#)

书评

[瞳のさがしもの 下载链接1](#)